



ゆれくるコール

NEWS RELEASE

2019年7月10日
アールシーソリューション株式会社

リニューアルする『ゆれくるコール』で 大雨災害による危険度通知サービスを提供します

アールシーソリューション株式会社(代表取締役:栗山章)は、気象庁が今年7月から新たに提供を開始する大雨災害による危険度通知を、今年の秋にリニューアルするアプリ『ゆれくるコール』で使用します。

気象庁では、大雨による危険度の高まりを把握し、防災活動に役立てるため、「大雨・洪水警報の危険度分布」を提供しています。これまでは色の変化によって危険度の上昇を伝えていましたが、色が変わるだけではユーザーの注意を引きにくい点が課題となっていました。気象庁が今回新たに導入する機能では、警戒レベルが上昇したタイミングで気象庁から事業者へ情報が配信されます。これを受けて当社では、ユーザーの所在地やあらかじめ登録した地域において警戒レベルが上昇した場合、即座にプッシュ通知を配信するサービスを導入します。これによってユーザーが危険度の上昇により気が付きやすくなり、速やかな避難行動につながると期待されます。

今年5月に大雨危険度通知の協力事業者の募集が開始され、当社を含む5社が採用されました。当社は大雨危険度の情報をアプリのユーザーに配信し、日頃の備えや避難行動により役立つサービスの提供に努めてまいります。



開発中の新ゆれくるコール画面イメージ

■『ゆれくるコール』とは

『ゆれくるコール』は、気象庁の発表する緊急地震速報(予報)をもとに、利用者が設定した地点のゆれを計算し、推定震度と予想到達時間を通知するサービスです。2010年から提供しているスマートフォンアプリは、2019年7月時点で累計550万ダウンロードを超えており、緊急地震速報アプリの先駆的な存在となっています。

【ゆれくるコールリニューアルについての紹介サイトはこちら】 <https://www.rcsc.co.jp/next>

■ 基本情報

2002年8月設立。2010年11月、緊急地震速報通知アプリ『ゆれくるコール』リリース。2011年10月、降水予測アプリ『あめふるコール』リリース。2014年10月、外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ『Safety tips』リリース。2017年3月、東京都オープンデータ防災アプリコンテストにて『ゆれくるコール』が来場者特別賞と特別賞を受賞。2018年から多言語災害情報配信サービス『防災クラウド』の運用を開始。ITを活用して社会の安心に貢献するシステム開発に取り組んでいる。

アールシーソリューション株式会社 広報担当:鈴木
〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番21号 双英ビル3階

TEL:03-5386-6571 FAX:03-5386-6572

URL:<http://www.rcsc.co.jp> MAIL:customer-service1@rcsc.co.jp